

平成 26 年度環境技術実証事業 閉鎖性海域における水環境改善技術分野
第 2 回 技術実証検討会
議 事 要 旨

1. 日時：平成 26 年 8 月 4 日(月) 14:00～16:00
2. 場所：東京都港区高輪 3-25-23 京急第 2 ビル 10F B 室
3. 議題
 - (1) 平成 26 年度 実証対象技術の実証試験計画の検証について
 - (ア) 製鋼スラグ製品による藻類成長促進技術
 - (イ) 酸化マグネシウムによる底質改善技術
 - (2) 年間予定(案)及び第 3 回検討会について
4. 出席検討員：

広島工業大学 工学部 都市デザイン工学科 教授 上嶋 英機(座長)
徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部 教授 上月 康則
広島大学環境安全センター 教授 西嶋 渉
三重大学 生物資源学部 生物圏生命科学科 教授 前川 行幸
鳥取環境大学 環境学部 環境学科 教授 吉永 郁生
5. 配付資料
 - 資料 1 平成 26 年度環境技術実証事業 閉鎖性海域における水環境改善技術分野
技術実証検討会 設置要綱
 - 資料 2 技術実証検討会年間予定(案)
 - 資料 3 実証試験計画書(案) 製鋼スラグ製品による藻類成長促進技術(非公開)
 - 資料 4 実証試験計画書(案) 酸化マグネシウムによる底質改善技術(非公開)
 - 資料 5 平成 26 年度環境技術実証事業 閉鎖性海域における水環境改善技術分野
技術実証検討会第 1 回議事メモ及び対応事項一覧(非公開)
6. 議事

会議は公開で行われた(一部技術資料については非公開)

 - (1) 平成 26 年度 実証対象技術の実証試験計画の検証について(関係者以外は一時退出)
 - ・資料 3、資料 4、資料 5 に基づき、実施機関より実証試験計画の説明を行った。
 - ・検討員より、実証試験計画についての質疑を行った。
 - ・検討員からの意見を反映、再検討することで、全体的な実証試験計画の承認を受けた。
 - (2) 年間予定(案)及び第 3 回検討会について
 - ・資料 2 について、検討会の開催が当初計画の 4 回から 5 回になった説明を行い、承認を受けた。
 - ・第 3 回検討会及び第 4 回検討会では、地元住民を対象とした勉強会を開くこととし、検討員から地元住民に対して情報提供することについて了承された。